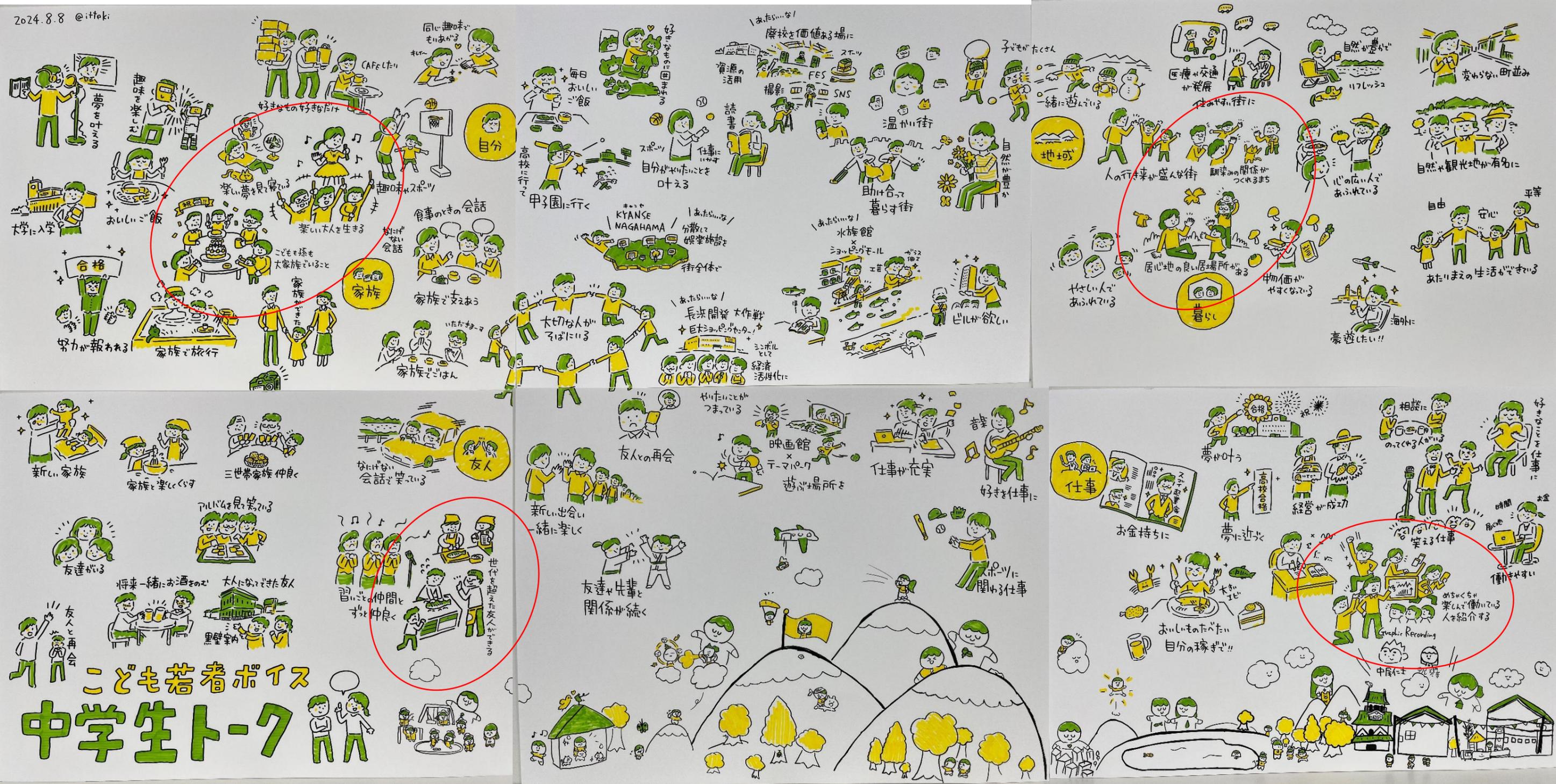


【中学生トークドリームマップ+「大人たちの笑顔」】

2024.8.8 @itfeki



(仮称) 長浜市

未来子ども若者計画/概要版(案)

計画期間：2025(令和7)年～2029(令和11)年
子ども基本法第10条第2項の規定に基づく「市町村子ども計画」

趣旨

本市では、子どもたちが自分らしくいきいきと笑顔で健やかに成長できるよう、子ども・子育てに関する政策の総合的な計画として、令和2年3月に「第2期長浜市子ども・子育て支援事業計画(以下「第2期計画」という。)」を策定し、令和6年度までの5年間を計画期間として施策を展開してきました。

その後、国においては、令和5年4月に子ども家庭庁を設置、子ども基本法を施行され、同年12月に策定された子ども大綱の中では、全ての子ども若者が身体的・精神的・社会的に幸せな状態(ウェルビーイング)で生活を送ることができる「子どもまんなか社会」の実現を目指すことを示されました。

本市においても未来子ども若者局を創設し、子ども若者の声の反映や子ども若者が地域社会に関わる機会の創出等に関する施策を構築するなど、子ども若者に関する政策の一層の拡大を図っているところです。

第2期計画の終期にあたり、本市における「子どもまんなか社会」の実現に向け、「子ども若者+大人が笑顔になる回数が増えている未来」をビジョンに掲げ、今後5年間の子ども若者政策に関する基本的な方針を示した「長浜市未来子ども若者計画(以下「未来計画」という。)」を策定しました。

未来計画では、新しく掲げたビジョンの実現に向けて、「安心」「成長」「希望」の3つのアプローチを整えることを柱に置き、各部署で実施している事業を10の施策パッケージにまとめ、幅広い子ども若者施策を総合的に推進していくこととしています。

数字で見る取り巻く状況

- ▶ 子ども若者人口(0-39歳)：42,311人 * 5年間で4,878人減少
- ▶ 就学前児童人口(0-5歳)：4,656人 * 5年間で1,050人減少
- ▶ 若年女性人口(20-39歳)：10,947人 * 5年間で1,146人減少
- ▶ 母親の就業率：就学前児童 77%/小学生児童 88% * 5年間で10ポイント増加
- ▶ 就学前教育・保育入所率：75.5% * R2比5.1ポイント増加
- ▶ 待機児童数：子ども園等 11人 * R2比マイナス24人/放課後児童クラブ 0人
- ▶ 父親の育児休業取得率：14.7% * 5年間で14.3ポイント増加
- ▶ 妊産婦の環境や支援の安心度：59.9%
- ▶ 将来も長浜市に住み続けたい割合：中学生 39%/高校生 33%
- ▶ 長浜市への親しみや愛着がある：中学生 74%/高校生 69%
- ▶ 子どもの貧困率(全国データ)：ひとり親世帯 44.5%/2人親世帯 8.6%
- ▶ ひとり親家庭の相談件数：2,291件 * H28比プラス約700件
- ▶ 放課後児童クラブ利用者数：2,335人 * R2比プラス166人

ミッション

理念 / 一番大切にしたい考え方

(子ども若者+大人) × 長浜^{*1} = 未来(笑顔)

= 主役/まんなか = 共に成長する人

子ども若者が大人と一緒に長浜^{*1}に関わることで、笑顔の回数が増え、すべての人が幸福な状態で暮らせる未来を実現します。

*1 長浜

には、地域/企業/人/プロジェクト/イベントなど、本市固有のローカル資源の意味が込められています。

ビジョン

実現したい未来の姿

子ども若者+大人が **笑顔** になる回数が増えている未来

ビジョンを実現するために整える **3** つのアプローチ^{*2}

ライフステージ^{*3}および多様な環境や状況に応じて必要な価値を提供する「3つのアプローチ」を整えることで、ビジョンを実現します。それぞれのアプローチに、重点的に進める施策と詳細なプロジェクトが紐づく施策体系を構築します。場合によっては、複数の施策を組み合わせることで効果的なアプローチを構築します。

*3 ライフステージ> 妊娠・出産期/乳幼児期/学童期/思春期/青年期/ポスト青年期

*2 アプローチ

には、特定の課題に取り組むための道すじや仕組のほか、(子ども若者+大人)の行動を促すためのしかけ等があり、その時の状況や変化に応じてアップデートを繰り返していきます。

1

安心して暮らす = 笑顔

あたり前のように

安心 して暮らすという
アプローチ

▶ 何の心配もなく、あたり前のように安心して暮らせる(遊ぶ、学べる、子育てできる等)アプローチを整えます。

2

成長する = 笑顔

チャレンジして

成長 するという
アプローチ

▶ 今の自分が好きな子ども若者が増え、新しい自分にチャレンジできるアプローチを整えます。

3

希望が持てる = 笑顔

未来に向かって

希望 が持てるという
アプローチ

▶ 様々なことに可能性を感じ、自分の夢の実現に向けて行動できるアプローチを整えます。

3 つのアプローチを形成する施策の方向性と施策パッケージ

うら面へ

推進体制

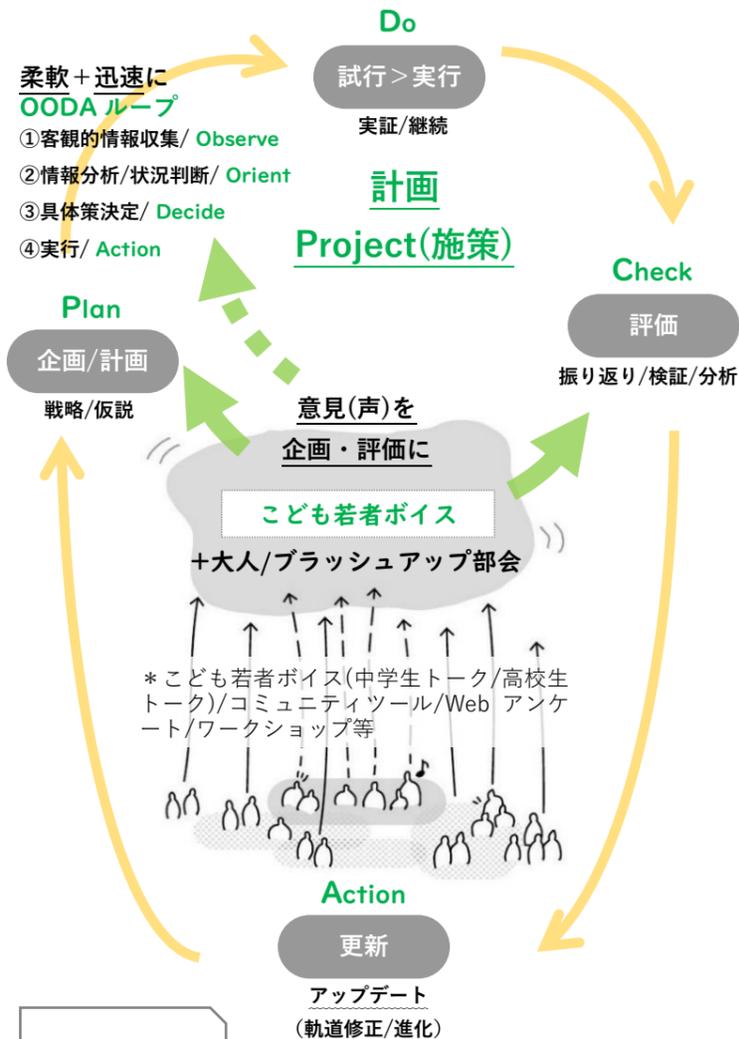
未来子ども若者会議
未来子ども若者政策推進本部/幹事会

「PDCA サイクル」と「OODA ループ」のハイブリッド

PDCA サイクルでの推進を基本とするものの、状況の変化に応じて柔軟・迅速に対応すべきものについては、OODA(ウーダ)ループをまわして、スピーディに対応していく。

<大切にしていこう考え方>

- ▶ 子ども若者がプレイヤー(主語)という視点で考える
- ▶ 子ども若者の意見(声)を Plan と Check に反映させる
- ▶ 子ども若者と大人と一緒に取り組んでいく
- ▶ アップデートを繰り返して磨きあげていく



評価指標

● 計画全体

「子どもまんなか社会^{*}の実現に向かっている」と感じている人の割合(市民意識調査) R6：21.7% >>> R11：70%

* 感じかたの例

子どもと一緒に笑う回数が増えた/子どもの成長がうれしいなど
+ プラス 施策の方向性(うら面)に対して7つの指標を設定

大切にしたい
考え方
 ミッション

実現したい未来への
アプローチ

アプローチを形成する
施策の方向性
 *下段: <KPI(評価指標)>

施策パッケージ

実現したい
未来
 ビジョン

10のパッケージ

主な取組内容

(子ども若者+大人) × 長浜 || 未来 (笑顔)

安心

あたり前のように安心して暮らすという**アプローチ**

子どもが生まれる前から小学校1年生までの健やかな育ちを支える環境をととのえる

- ◆「長浜市で子育てしたい・子育てしてよかった」の割合 > R5:52% >>> R11:70%
- ◆待機児童数 > R6:11人 >>> R11:0人

すべての子ども若者が幸せな状態で暮らすことができる環境をととのえる

- ◆「悩み相談に乗ってくれる人がいる」の割合 > R6:小学生 76.7%/中学生 79.1% >>> R11:90%
- ◆「自分には良いところがある」の割合 > R6:小学生 84.4%/中学生 81% >>> R11:90%

子ども若者も大人も誰かとつながれて安心して過ごせる環境をととのえる

- ◆「今の自分が好きだ」の割合 > R6:小学生 72.1%/中学生 68.5%/若者 62.3% >>> R11:80%

成長

チャレンジして成長するという**アプローチ**

子ども若者が地域を誇りに思い、愛着を深める機会をととのえる

子ども若者が新しい発見・経験ができる機会をととのえる

- ◆「長浜が好きだ」の割合 > R5:小学生 68.5%/中学生 68.7%/若者 72.1% >>> R11:80%

子ども若者の声が社会に反映される仕組みをととのえる

子ども若者がやりたいことを実現できる仕組みをととのえる

- ◆「将来の夢や目標がある」の割合 > R6:小学生 79.3%/中学生 63.8% >>> R11:80%

- ① 子どもの100か月までの育ちのサポート → 子育てコンシェルジュ(伴走型相談支援)/産後ケア/妊婦・乳幼児健診/出産育児一時金/出産・子育て応援交付金/一時預かりサービス/子育てアプリ/プレコンセプションケア/子育て応援企業登録/ブックスタート
- ② 就学前教育・保育の充実 → 保育人材等の育成・確保/待機児童の解消/質の高い就学前教育・保育の提供/幼保小接続
- ③ ライフステージに応じた経済的負担の軽減 → 医療費負担軽減/保育料減免/小学生の給食費無料/住宅取得/児童手当
- ④ 困った・悩んだときの相談支援体制の充実 → 各種相談窓口(子育て/子ども家庭/発達支援/自立/生活困窮/不登校等)の充実・見える化
- ⑤ すべての子ども若者の育ちの応援 → 子どもの貧困対策/児童虐待防止/しょうがい児・医療的ケア児・ひとり親家庭・外国籍児童・ヤングケアラー等の支援
- ⑥ 子ども若者+大人の多様な居場所づくり → 多様な居場所づくり(放課後児童クラブ/子育て支援センター/子育てカフェ/フリースクール/アフタースクール/子ども食堂等)/親子教室/公園緑地の整備/親子イベント

- ⑦ 子ども若者が地域のヒト・コト・モノに関わる機会づくり → 地域のローカル資源とカカワルプロジェクト(地域/人/企業/関係人口/移住者/プロジェクト/イベント)
- ⑧ 子ども若者が多様な体験ができる機会づくり → 地域のストーリー体験(自然・歴史・文化)/多様な学びの機会/放課後子供教室/ICT活用教育プログラム/ラーケーション/キャリア創造/デザイン思考/地域課題解決プログラム

- ⑨ 子ども若者の声を施策につなげる仕組みづくり → 子ども若者ボイス(+ブラッシュアップ部会)/オンラインコミュニティ/ブレゼン機会
- ⑩ 子ども若者のしたい・やりたいをカタチにする仕組みづくり → アイデアをカタチにする場所づくり(サードプレイス/Lab等)/ガバメントクラウドファンディング/就労体験/就労支援/結婚支援/雇用創出

子ども若者+大人が笑顔になる回数が増えている未来

計画全体の KPI

- ◆「子どもまんなか社会*の実現に向かっている」の割合

*感じかたの例
 子どもと一緒に笑う回数が増えた/子どもの成長がうれしいなど
 R6:21.7% >>> R11:70%